



樹妙だより

No.187 2021/2.3



平成28年度 柔道「極の形」



平成30年度 少林寺拳法「奉納演武」



令和元年度 居合道「居合抜き演武」



平成29年度 弓道「巻藁射礼」

慈悲喜捨

日本は、和服（着物）を着用した時代があり、その頃は、裁縫が大切な仕事の一つでした。そして、針はその道具としてとても大切なものでした。

しかし、針は、柔らかな布だけでなく堅いものも刺すので、折れたり古くなったりします。そのような針を労（ねぎら）い、裁縫の上達を願うために「針供養」が行われるようになりました。「針供養」の日は、東日本では2月8日、西日本では12月8日ですが、それは農業に関係があるということのようです。

2月8日と12月8日は「事八日（ことようか）」と呼び、この日は「事始め（ことはじめ）」「事納め（ことおさめ）」という、一年の農作業を始めたたり終えたりする日とされていました。事八日の「事」は、神事や祭事を表す言葉で、この日は、事の神様を迎えるために慎みをもって過ごす日で、一定期間飲食を慎んで心身を清める、物忌（もののい）

みの日とされていました。そのため、農作業だけでなく、針仕事も休み、その事八日に針供養を行うということだそう。

今、私たちは、コロナ禍の中にあっても、自分の好みに合わせて物を買うことができます。しかし、物を買うためにはお金が必要で、そのお金を得るためには仕事をしなくてはなりません。また、お金があっても、物を作る人がいなかったり、作るための道具がなければ、物を手に入れることはできません。そのようなことを改めて考えると、物事の本質に真摯に向き合い、感謝と報恩の気持ちを現す針供養の心が理解できます。

厳しい寒さと共に、新型コロナウイルスへの対応はこれからも続きます。しかし、私たちは、和服を着用した時代を生きていた人たちより便利な生活を送っています。そのことを自覚して、自らを支えてくれている人や物を労う心を大切にしていきたいと思います。

教頭 金安伸一



樹徳高等学校長
野口秀樹

年が明けてひと月が経過しました。3年生は家庭学習に入ります。次のスタートへ向けての準備期間、まだまだ進路決定に向けて懸命に頑張っている生徒達も沢山あります。卒業までの時間の使い方、大事にして欲しいと思います。1・2年生は仕上げの3学期、しかも終盤にかかります。3年生と同様に取り組んで欲しい。

去年は本当に新型コロナウイルスの対応に追われました。授業や部活動、学校行事、生徒達の学校生活は制約だらけで、本当に残念な1年でありました。

さて今年とは期待したのですが、新型コロナウイルスは収まるばかりか、更に拡大を続けております。このまま参りますと、2月3月に予定されております行事なども見直し、中止を考えねばならなくなるかと思えます。早く生徒達に伸び伸びとした生活を送らせてあげたいと願っています。

私と一緒にの部屋で執務しております職員が、「先生、今日はロンドン軍縮会議が始まった日です」と声をかけてくれました。

第一次大戦終了後の世界は平和を模索しておりました。1930（昭和5）年1月21日から、イギリスのロンドンで開催された、海軍軍縮に関する国際会議。アメリカ合衆国・イギリス・日本・フランス・イタリアの5か国が参加。日本は浜口内閣のもと、全権若槻礼次郎を派遣し、会議の成功を計っておりました。

何故彼が私にこんな声をかけたのか。実は本校の創立者、野口周善先生は、この時、日本仏教徒の代表として、万朝報社主幹長谷川良信氏と軍縮決議文を携えて当地に赴き、会議の成功に奔走したのであります。

わが家には当時の資料が沢山残っております。

何時だったか、昭和5年ロンドン軍縮会議応援に駆けつけたときの旅行トランク（木製）の中から「欧米旅行思い出に遺す」と書かれた封筒を見つけたときがございました。満州、ロンドン、ニューヨークなどの絵はがきが沢山ありました。中には外国船の乗船名簿があ

りました。日本郵船株式会社の龍田丸の乗船記念名簿、職業から住所まで事細かに書かれています。これは、日本語で書かれており、ホノルルから香港を乗船したものでした。ちなみに船長さんは伊藤駿児氏。

帰りに寄ったハワイでの講演会日程、5月17日から25日の間に8回の講演を行ってまいります。このときの先生の年齢は52歳でした。今の私より15歳若い、肉体的にも精神的にも一番充実している年齢でありましょう。ハワイ滞在期間中1日だけフリーな日がありました。楽しい観光も行ったようです。

先生は几帳面な性格なのか、何十冊もの日記が残されております。そこには万年筆で丁寧に小さな字がびっしり書かれている。子孫として野口を名乗る私は、しっかりこれを読まねばならないのですが、今のところ必要がある時だけ、その年代を読んでいる程度、しっかりせねばなりません。

ロンドンでの買い物のリストもこの木箱の中にありました。ちゃっかりスーツなども2着購入しておりました（創立者はおしゃれだったのであります）。

この期間中に息子や学校事務長さんから届いた手紙などもありました。

読みますと、4月に樹徳裁縫女学校と樹徳幼稚園の入学予定者の数、3月24日の夜7時半頃、学校隣のエナメル塗装の文化住宅が火災を起こし、一時学校も危ない状態だったが、多くの人たちのおかげで事なきを得たことなど。その次の日が卒業式でありましたので、気をもんだ職員の様子なども書かれておりました。

息子からは、妹が大学へ合格したこと、二人の弟の成績がふるわないことなど報告事項が盛りだくさんであります。私が見ると楽しいのでありますが、成績のふるわない二人の弟の一人が野口健策先生、樹徳の男子部の生みの親で、私の父です。よく読んで行くと私の父は成績が上がってきていると報告されておりました。息子としてホッとしております。

もう1人は樹徳幼稚園の初代園長、野口善雄先生、2人とも鬼籍に入りましたが、生徒や園児を本当に愛してやまない教育者でありました。

ロンドン軍縮会議の一言から、大事な人たちを思い出しました。

合掌

I A Cの歳末助け合い募金 110万円を納金！

『歳末助け合い募金活動を終えて』

インターアクトクラブ会長
3年K1組 長岡咲歩

令和2年12月1日から24日までの間、私たち樹徳高等学校インターアクトクラブは、歳末助け合い募金活動を行いました。

募金活動は、校内はもちろん、街頭ではヤオコー相生店、境野店さん前で行いました。約1ヶ月にわたる活動の間、お陰様で多くの方々から浄財をお預かりすることができ、その総額は1,102,943円にもなりました。

ご支援いただきました方々の中には、毎年私たちが活動していることを覚えていてくださり、一



年間蓄えた多額の浄財を募金してくださる方もいらっしゃいました。私たちは、今年度の歳末助け合い募金活動を担当していますが、これは過去の先輩方の活動が街の方々の記憶に残っているからこそ、ご支援いただいたもので、改めて多くの方々に支えられている活動であると感じました。

なお、お預かりいたしました浄財は昨年12月25日に、全額、桐生市社会福祉協議会に納金させていただきました。皆様からお寄せいただいたご支援が、それを必要とされる方々に届けられることで、地域の福祉の一層の向上に結びついていくものと確信しています。

毎年の恒例行事となった、樹徳高等学校インターアクトクラブの歳末助け合い募金活動へお寄せいただいた、皆様のご支援に改めて感謝申し上げますと共に、今後ともこの活動へのご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。 合掌



桐生市社会福祉協議会への納金



同じ目線で向き合います

新年の各行事、今年も華やかに

□校内書き初め大会

1月13日、校内書き初め大会が開催されました。通常は記念館4階の講堂にて行われますが、今年はコロナ禍のため、各教室または自宅にて「書き初め」に臨みました。コロナ禍という困難な状況下にあっても、健全な心身と豊かな心情を養い、併せて伝統文化への理解を深める新年恒例行事は形態を変えつつもしっかりと行われています。

□大学入学共通テスト出陣式

新年を迎えた一月十四日、大学入試センター試験終了後、初めて実施される大学入学共通テストを前に、毎年恒例の出陣式が行われました。

今年はコロナ禍により「密」を避け、各教室にて出陣式が行われました。三年間培ってきた学びの全てを胸に、いざ出陣です。



第三位 優秀賞
2J6 早川ももか



第二位 最優秀賞
1S 藍原颯大



第一位 学校長賞
3J3 青木花鈴



3年S組！いざ出陣!!!

ヨットで一人海に出るように

皆さんには、誰か「自分に大きな影響を与えてくれた人」はいるでしょうか。親、友達、先輩、先生、または著名人など、人によって様々かもしれません。あるいは、「そういう人はいなかった」という人もいるかもしれませんね。

私にとって「自分に大きな影響を与えてくれた人」は、海洋冒険家の白石康次郎さんです。テレビなどで見たことのある人もいるかもしれませんが、白石さんといえば、26歳で史上最年少でヨットでの単独無寄港世界一周を達成し、その後も二度単独世界一周を達成した、非常にチャレンジ精神に溢れた海洋冒険家です。そんな「ものすごい」人が、5、6年ほど前、かつて私が生徒であった頃の樹徳にやってきて、ご自身の経験について講演をしてくださったことがあったのです。

その時のお話が、当時の私にはとても印象的でした。特に、白石さんが高校生だった頃のお話。「少年の頃から、船で海を渡ることが夢だった」「高校在学中に、単独世界一周ヨットレースで優勝した多田雄幸氏のことを知り、弟子にしてもらおうと東京駅まで行って電話帳で番号を調べて、家に押しかけた！」など、白石さんは楽しげに私たち生徒に話してくださいました。ごくごく平凡な、あるいは平凡より引込み思案かもしれない高校生の私には、「同じ高校生でも、そんな破天荒なことをする人もいるのか!」と驚きでした。そして、「船で海を渡る」という夢のままにどんどん行動を続けた白石さんの冒険譚は、今までに聞いたどんな講演より面白かったのです。同じような夢を抱く人は沢山いると思いますが、その夢のままに押しかけ弟子入りをする人はなかなかいないのではないでしょうか。そんな白石さんの講演の中に、私は「人生は冒険。なんでもやってみろ!」という強いメッセージを感じたものでした。

あの時白石さんに会えたことが、それからの私の行動を変えてくれた、と、よく思います。話を聞いた後の私は、「人生は冒険。なんでもやってみろ!」という気持ちで、自分のやりたいこと・興味のあることに挑戦してきました。辛いことや失敗もありましたが、

挑戦することはいつも、私にとってスリリングで、新しいものの見方や新しい交流、新しいチャンスを私に与えてくれました。そして、そんな風に自分からどんどん行動することが、自分の可能性を広げてくれたと感じています。

さあ、年度末を迎えるこの時期。1・2年生は次の学年へ、そして3年生はいよいよ卒業を迎えますね。新たな環境で、皆さんは自分の時間をどう使っていくのでしょうか？何をしていくのでしょうか？ 昨今の社会情勢の中、先行きが見えず、不安に感じる部分も多いと思います。けれども、自分がどうりたいのか、自分が何をしたいのかをきちんと知って、恐れずに自分から挑戦・行動していきましょう。将来の自分を幸せにするのは、現在の自分の行動です。新しい環境では、新しいチャンスに出会う機会も増えるはず。ヨットで一人海に出るように、自分から挑戦の中に飛び込んでみましょう！

英語科 椎名

二月の法語

良い言葉から

よいことが始まる

三月の法語

輝いてこそ あなた

一貫校 中学校 だより

◆ことばは 心の栄養

何気ないひと言が心を育てる

ある投稿記事より

そのいち

近所のある薬局での出来事です。幼児と小学生を連れた若いお母さんのお買い物に行きあいました。お母さんは、同じ品をまとめ買いしていたのですが、小学校低学年と思われるお兄ちゃんが一個大事そうに抱えて、「ボク、大きくなったから持って行けるよ。」と元気な声で言いました。一人の店員が感心したのか、お兄ちゃんを大げさに褒めていましたが、肝心のお母さんはニコリともしていませんでした。これにはいささか驚いてしまいました。

自分の子どもがよそ様に褒められたのが嬉しくなかったのだろうか。

子どもに「強くなったわねえ。お母さん助かるわ、ありがとう。」などとお礼を言えば、その子は得意になり、ますます喜んでお母さんのお手伝いをする子になるのは間違いないのに……。

子どもの自発的なお手伝いは、親にとっては他に注意を払ったり後始末が増えたり、逆に手がかかるのも事実ですが、それにしても、子どもに「ありがとう。」を言うのは親の沽券（こけん）にかかわるとでも考えているのでしょうか。

子どもに感謝のことばをかける親は、少ない??

これでは、子どもだって親に対して感謝のことばを口にするにはないでしょう。お礼のことばをかけることは、単に感謝の気持ちを表しているだけではなく、ことばをかけられた側には、私が役に立ったという誇りが生まれます。存在を認められたという満足が得られます。そして、これが自尊心につながるのです。日本人は、どうやらこの自尊心を育むことばの使い方が下手なようです。

そのに

中学生の頃 家が貧しくて 新聞配達をして とぼしい家計を助けていた
雨が激しく降る朝 新聞が濡れて ある家で 奥さんから
「こんなに濡れては 読めないじゃないの。」と 叱られた
すると 後から出てきたご主人が
「乾かして読めばいいじゃないか。」と きつい口調で奥さんに言うと
「たいへんだね ご苦労さん。」と やさしくぼくに言った
つめたいあめが降る朝
体の疲れも 心の疲れも ふきとんで 目の前が急に明るくなった
ありがとう おじさん
あの朝のこと 今でもよく覚えています。



みなさんは、この2つの話を読んで、どんな感想を持たれたでしょうか。素敵なことばをかければ、心は素直に育つことを意識して、教師も、親も、日頃から子どもたちと接していきたいものです。
(校長 澁谷 和郎)

◆自分に克つ！

～校内マラソン大会～

12月11日（金）マラソン大会が行われました。マラソンの得意な人も苦手な人も、苦しく、自分に負けそうになる心と戦いながら一生懸命に走りました。走り終わった生徒はさすがに様子子でした。

【男子各学年の1位】

- 1年 姚程
- 2年 岩崎弘誉
- 3年 城田汰輝

【女子各学年の1位】

- 1年 渡邊さつき
- 2年 野口芽里
- 3年 亀山涼



◆差別・偏見をなくそう！

～コロナ禍から考える人権について～

現在、社会ではコロナ感染者に対する心ない言動で、人知れず傷ついている人がいます。そうしたことを踏まえて、岡本養護教諭による人権の授業が行われました。以下、生徒の感想です。

「目に見えない病気のせいで起きてしまう3つの感染。それを防ぐには一人一人の優しさや思いやり。そして何より密を防ぐなどの基本的な感染防止対策が大切なのだと分かった。」



幼稚園だより

◆「今できることに全力を！」

まとめと新年度に向けて」

梅のつぼみが膨らみはじめ、周りは少しずつ春へと衣替えをしています。子どもたちは寒さに負けず元気に、室内でも園庭でも、フル回転で遊んでいます。

年が明けても新型コロナウイルス感染症は治まらず、1月には1都2府8県に「緊急事態宣言」が再発令されるなど、幼稚園の行事も中止や縮小を検討する中で、子どもたちの行動も制限されている部分も多く、「遊び方を忘れてしまっているのでは」などと言われます。大切な時間と、今しかできない経験がこれ以上奪われないように、縄跳びや鬼ごっこ、今の季節にしかできない霜柱を踏んだり、氷作りを工夫したりするなど、多くの経験ができるよう工夫しています。今できる体験を積み重ねることと、教育要領（幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿）を確認しつつ、卒園・進級に向けて、締めくくりの3学期にしたいと考えています。また、行事がなくなることにより、子どもたちの経験の不足や、思い出が減らないように、行事の工夫や遊びの充実に努めてまいります。



成長を実感する「お誕生会」

2月は逃げる、3月は去ると時間の流れの早さを感じていますが、あっという間に新年度が近づいて、なんだか気忙しくなりますが、コロナ禍での令和2年度を振り返り、令和3年度はどんな1年にしようか、子どもたちの成長を感じながら、色々と考えをめぐらせる日々が続きます。子どもたちや先生方、保護者の皆さんが健やかに過ごせるように、新しい1年を、笑顔で過ごせますように心より願っています。

◆「コロナ禍における保育の役割と支援」

昨年は新型コロナウイルス感染症の問題に埋め尽くされた1年でした。その対応に心も体も疲弊



大好きなリズムの時間

されている方々も多くいると思われます。会社や学校中心の社会に対して、「ステイホーム」という、家族と共にあることや、小さな群れであるあり方が求められました。それは、家族や地域というローカルの大切さと同時に、経済優先、あるいは都市化する社会への警鐘とも受け取れます。また、3密を避けることが求められ、人と人とのコミュニケーションのあり方へのメッセージとも考えられます。しかし、私たち幼稚園等の現場では、改めて、人と人との身体性を伴ったコミュニケーションの重要性に気付かされました。保育の場は、特に小さな子どもたちとのスキンシップや、表情を通したコミュニケーションの重要性を再認識させられました。小さな子どもと共にある保育の場は、効率化を優先する社会ではなく、身近な家族や地域社会とのつながり、身近な人との多様性を尊重するつながり、自然（いのち）とのつながりなど、共生社会や持続可能な社会の重要性をこれまでも発信してきました。コロナ禍にあっても、一人ひとりの子どもや、その家族と丁寧に向き合う日々の教育・保育は、きわめて重要な社会的な営みなのだと思います。

保育者と子どもとの間の信頼関係が、とても大切なのは言うまでもありません。それは、毎日一緒に過ごすだけで構築されるようなものではなく、共に遊び、生活し、一緒になって笑い合うような日常を共に過ごすからこそ、深く構築されていくものであることを、コロナ禍で再確認をしています。これからも信頼関係を大切に、子どもの幸せや健やかな成長のために、教職員一同協力しあって役割を果たしていきたいと思ひます。ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

園長 瀬谷 茂



寒さに負けずに縄跳びに挑戦

令和3年度一入園児募集中ー

- ◎ ひよこ組（2才）・すみれ組（満3歳）・もも組（3歳児）の入園を3月末日まで受け付けています。申込みは早めに、まずは幼稚園までご連絡ください。
- ◎ 年少・年中・年長の入園・転入も受け付けています。
- ◎ 園見学はいつでもできます。是非遊びにお出かけください。園庭は開放していますので、遊具等使って自由に遊んでください。

※連絡・問合せ

住所：桐生市広沢町三丁目4475番地

電話：0277-53-5571

HP：<http://www.jutoku.ed.jp/>

2月(忍辱)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	月	1/31振替休日	振替休日・校内安全点検日	安全点検日 リズム(全)・線(年少)
2	火	校内安全点検	頭髮服装指導・第三期入試願書受付(～5日)	
3	水	2年生ベネッセ大学入学共通テスト対策模試～6日 一般・ステップアップ入学試験審査会		英語(全)・文字と数(年長)
4	木	マイトリー基金拠金日	マイトリー基金拠金日	読み聞かせ(西山先生) 体育(全)・文字と数(年中)
5	金	授業料納入日(3年は2・3月分) 第3回諸費納入日	論理文章能力検定③	
6	土		第三期中学入試	開園
7	日			
8	月	LHR 3年生一斉指導 3年担任宛成績提出(13:00) 1年生スキー教室一斉指導 学年主任会⑩	中学スキー教室(1年)	入園生活説明会(個別対応) 読み聞かせ(西山先生) リズム(全)・線(年少)
9	火	3年生家庭学習開始 3年教務宛成績提出(13:00) 基礎力診断テスト(1,2年総合コース) 日私中高連常任理事会	中学スキー教室(2年)	
10	水			保育料納入日 英語(全)・文字と数(年長)
11	木	建国記念の日		
12	金	卒業褒賞関係候補者選考会議 漢字検定③ 一般・ステップアップ入学試験合格発表日	ニュース検定・漢字検定③	
13	土	数学検定②	数学検定③	開園
14	日			
15	月	LHR 涅槃会 教科主任会⑨ 卒業成績会議(15:00～)	ミニマナーアップ運動	リズム(全)・線(年少)
16	火		立志式	ボール投げ教室
17	水			お茶のお稽古(年長)
18	木			英語(全)・文字と数(年長) 新入園児入園体験日 読み聞かせ(西山先生)
19	金			体育(全)・文字と数(年中)
20	土	第2回入学手続き	第2回入学説明会	「お誕生会」(2・3月生まれ)
21	日		英語検定③(2次)	
22	月	朝礼(1学年)	朝礼	ひよこ・すみれ組保育参観 リズム(全)・線(年少)
23	火	天皇誕生日		
24	水	制服アタサービス	三越A.S.・早朝自主学习開始(～3月4日)	もも組・保育参観 英語(全)・文字と数(年長)
25	木	卒業式会場作成 7時限大掃除		さくら組・保育参観 体育(全)・文字と数(年中)
26	金	卒業式予行演習 校内安全点検 出欠統計提出		たけ組・保育参観
27	土			開園
28	日			

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染状況により今後の予定が変更されることがあります。ご了承ください。



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティセンター「み法」

2・3月の行事予定

(1)七草ゼミナール塾

主催 上野文雄さん

2/25(木)、3/18(木)

3月(智慧)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	月	卒業式 卒業式後片づけ (午後)	校内安全点検・頭髮服装指導	安全点検日 リズム (全)・線 (年少)
2	火	学年末試験～5日	中学学年末総まとめテスト (～4日)	お別れ遠足 (わ鉄乗車と桐生が岡動物園)
3	水	雛祭り		お茶のお稽古 (発表会) ひな祭り 英語 (全)・文字と数 (年長)
4	木	マイトリー基金抛金日		お別れ会予行練習 体育 (全)・文字と数 (年中)
5	金	授業料納入日 市街地清掃 (通算94回目) 中高協会定例会 (健大高崎)		お別れ会・謝恩会 (保護者)
6	土		新入生保護者学習相談会	開園
7	日			
8	月	朝礼 (2学年) 教科主任会⑩ 写真撮影 (男女1・2年)		リズム (全)・線 (年少)
9	火	日私中高連常任理事会		茶臼山登山
10	水			集金振込日 読み聞かせ (西山先生) 英語 (全)・文字と数 (年長)
11	木	地震防護及び防火避難訓練②		体育 (全)・文字と数 (年中)
12	金	第3回法人役員会 (13:30～)	保護者会 (中3)	
13	土		保護者会 (中1・2)	
14	日			
15	月	LHR 運営委員会⑥ 担任宛成績提出 (13:00)	朝礼	リズム (全)・線 (年少)
16	火	1年生平和学習	ミニマナーアップ運動	ボール投げ教室
17	水	制服アワードサービス 大学合格体験報告会	三越AS	英語 (全)・文字と数 (年長)
18	木	教務宛成績提出 (13:-00) 第3回入学手続き (13:00～)		体育 (全)・文字と数 (年中)
19	金	出欠統計提出 三学期出欠締切 新採用者事前研修②		
20	土	春分の日		
21	日			
22	月	成績会議 (16:10～)		卒園式予行練習
23	火	終業式 大掃除 学年別一斉指導	終業式・中学校卒業証書伝達式	第68回令和2年度卒園式
24	水	生徒春休み 奨学生審査会③13:30～ 部活動強化合宿開始	補習 (～29日)	卒園児預かり保育①
25	木	学籍整理・年度末事務 総務会9:30～		卒園児預かり保育②
26	金	学籍整理・年度末事務 学年主任会議9:00～ 教科主任会議10:00～ 新入生進学クラスオリエンテーション13:00～		第3学期終業式 (修了式)
27	土	学籍整理・年度末事務		開園 春休み (～4月7日)
28	日			
29	月	学籍整理・年度末事務		預かり保育①
30	火	学籍整理・年度末事務		預かり保育②
31	水	学籍整理・年度末事務		預かり保育③



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

[Web] www.jutoku.ed.jp [Mail] office@po.jutoku.ed.jp

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

発行責任者 野口秀樹
印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく